



# 迷惑メール対策カンファレンス

---

5/28 コクヨホール

水越賢治



# 現状分析 SPF

---

- SPFはそれなりに使える
- 導入しやすい環境ができた
- 企業でも使われている
- Softfailとtest modeが多い



# MTAの対応状況は

---

- sendmail, postfixはOK
- qmailはどうなんだろう？
- eximは？



## test modeはやめてもいい

---

- Sid-milter '-t' option
- fail(-)宣言しているドメインについては rejectしてもいい



## そろそろsoftfail(~)からfail(-)に

---

- SPFはもうだいぶ浸透した
- DNSの宣言ももうfail(-)にしてもいい



# milterの安定性はまあまあ

---

- 一般的な企業やISPレベルでもサービスが停止することなく動く
- DNSの安定性には依存する



# milterのパフォーマンス

---

- コンテントフィルタとして一通ずつdaemonに通すので遅くなる
- Postfixのspf patchは軽快



# 改善点や改良点

---

- MTAインラインでのSPFチェック機能が欲しい
  - milter形式ではなくMTA内部でSPFチェックすることでパフォーマンスアップ
- SPF Failの際のエラーメールコントロールが欲しい
  - ドメイン詐称されているメールについてはuser unknownになってもエラーメールを返さないなど
- MUA用SPFチェックプラグイン
  - ISPがSPFチェックをしていなくてもSPFを調べて、迷惑メールとして処理できる